

市が1年間にどれだけの予算をどのような部門に使い、
どのような事業を実施したのか、決算内容と主な事業について
説明します。

▶問い合わせ先 総務課

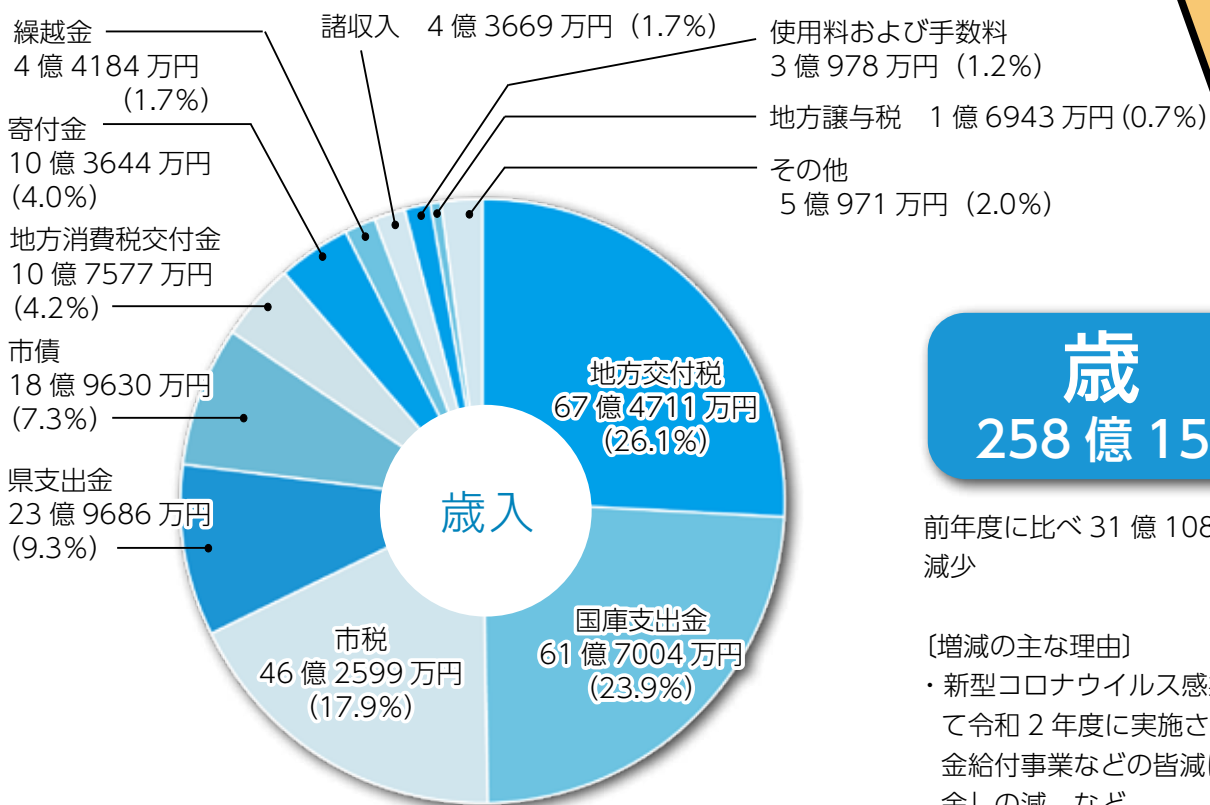
令和3年度

決算

一般会計決算状況



令和3年度一般会計決算額は、歳入、歳出ともに前年度より減少しました。

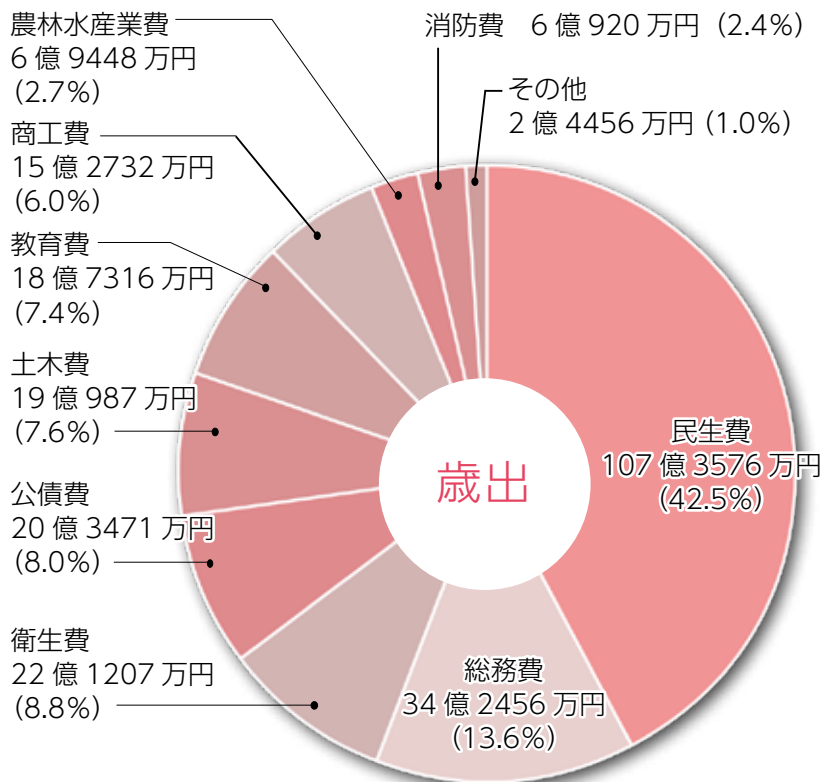


歳入
258億1596万円

前年度に比べ 31億1081万円 (−10.8%)
減少

〔増減の主な理由〕

- ・新型コロナウイルス感染症対策事業として令和2年度に実施された特別定額給付金給付事業などの皆減に伴う「国庫支出金」の減 など



歳出
252億6569万円

前年度に比べ 32億1924万円 (−11.3%)
減少

〔増減の主な理由〕

- ・歳入の減少要因と同様、新型コロナウイルス感染症対策事業として令和2年度に実施された特別定額給付金給付事業などの皆減に伴う「民生費」の減 など

島原市の財政状況を家計簿に置き換えると



決算状況をより理解できるように、それぞれの項目を市民 1 人当たりの額に置き換え、身近な家計簿で表しました。

収入

【区分／項目（決算上の内容）】

親からの援助／国・県支出金	38 万 7546 円
給料／市税、使用料など	11 万 7518 円
借り入れ／市債	4 万 3812 円
雑収入／寄付金など	3 万 3265 円
前月の繰り越し／前年度繰越金	1 万 208 円
預金の引き出し／他会計や基金からの繰入金	3327 円

59 万 5676 円

・貯蓄残高（基金現在高）	15 万 9787 円
・借金残高（市債現在高）	54 万 8633 円

※人口は 4 万 3283 人（令和 4 年 3 月 31 日現在）として算出しています

※家計簿の各項目の額は、総務省が定めた地方財政統計上の数値を使用しているため、決算書の総額とは若干の相違があります

支出

【区分／項目（決算上の内容）】

医療費など／児童手当など	16 万 104 円
各種会費など／一部事務組合負担金など	7 万 6651 円
日用品、公共料金／旅費、電話料など	7 万 1170 円
食費／給与、議員報酬など	7 万 1020 円
家屋の増築費／普通建設事業費など	5 万 7759 円
子どもへの仕送り／他会計繰出金	5 万 2364 円
ローンの返済／公債費	4 万 7010 円
ごみ処理費／塵芥処理費	2 万 2651 円
預金／積立金、貸付金など	2 万 1157 円
家電などの補修費／維持修理費	3077 円

58 万 2963 円



島原市の財政は健全ですか？



地方公共団体の財政の健全性に関する指標として、次の健全化判断比率を示す 4 つの判断指標と資金不足比率があります。本市はいずれの指標も基準を下回っており、今後も健全な財政運営を行っていきます。

①「実質赤字比率」

一般会計などの実質的な赤字額が、標準的な収入に対して、どれくらいの割合になるかを示しています。

・早期健全化基準（黄信号ライン）	13.06%
・財政再生基準（赤信号ライン）	20.00%

➡赤字はありません

②「連結実質赤字比率」

全ての会計の実質的な赤字額が、標準的な収入に対して、どれくらいの割合になるかを示しています。

・早期健全化基準（黄信号ライン）	18.06%
・財政再生基準（赤信号ライン）	30.00%

➡赤字はありません

③「実質公債費比率」

一般会計などでの実質的な借入金返済額が、標準的な収入に対して、どれくらいの割合になるかを示しています。

・早期健全化基準（黄信号ライン）	25.0%
・財政再生基準（赤信号ライン）	35.0%

➡ 3.3%（前年度は 3.1%）

④「将来負担比率」

一般会計などが抱える実質的な負債残高が、標準的な収入に対して、どれくらいの割合になるかを示しています。

・早期健全化基準（黄信号ライン）	350.0%
・財政再生基準（赤信号ライン）	—

➡ 0%以下（前年度は 0%以下）

「資金不足比率」

各公営企業の資金不足額が、事業規模に対して、どれくらいの割合になるかを示しています。

➡資金不足はありません

令和 3 年度に実施した主な事業



新型コロナウイルス感染症対策事業

① 子育て世帯への臨時特別給付金給付事業

・・・事業費 6 億 6559 万円

コロナ克服・新時代開拓のための経済対策として、子育て世帯を支援するため、臨時特別給付金を支給しました。

② 新型コロナウイルスワクチン予防接種事業

・・・事業費 2 億 30 万円

1 ～ 3 回目の新型コロナウイルスワクチンの個別接種および集団接種を円滑に実施しました。

③ 営業時間短縮協力金事業

・・・事業費 6 億 3338 万円

新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、長崎県の営業時間短縮要請に応じて、営業時間の短縮などにご協力いただいた飲食店などに、島原市営業時間短縮要請協力金を支給しました。



④ 予約・あいのり・たしろ号
出発式



⑤ 豊丘公園体育館駅周辺



⑥ ドイツパラ陸上選手団
歓迎セレモニー



⑥ ドイツパラ陸上選手団
練習風景

一般会計決算に係る主要施策の成果

④ コミュニティバス運行事業

・・・事業費 3328 万円

令和 3 年 10 月から島鉄の市内バス路線の大幅廃止を受け、コミュニティバスたしろ号の運行をタクシー事業者に委託し、運行方法をよりタクシーに近い方法に見直しました。

また、停留所の数を増加し、AI 予約システムを最大限活用することで、市内全域の移動が可能になりました。

⑤ 堀町縦線整備事業

・・・事業費 2 億 9196 万円

市街地中心の交通混雑の解消、地域の活性化を図るため、都市計画道路堀町縦線の建物調査の委託、用地取得、建物などの補償、道路の塗装や改良工事を行いました。

⑥ 東京 2020 オリンピック・パラリンピック事前キャンプ事業

・・・事業費 3386 万円

『東京 2020 パラリンピック・ドイツパラ陸上選手団事前キャンプ（受入）』を実施しました。

令和 3 年度決算 目的税の使途状況



◆都市計画税

事業名		決算額
街路整備事業		3 億 134 万円
公園費		8570 万円
都市下水路費		3505 万円
公債費（都市計画事業債のみ）		1 億 4403 万円
合計		5 億 6612 万円
財源内訳	都市計画税	3 億 681 万円
	国庫・県支出金	1 億 4067 万円
	市債	6830 万円
	一般財源など	5034 万円

◆入湯税

事業名		決算額
環境衛生施設整備費		8580 万円
鉱泉源の保護管理施設整備費		5748 万円
消防施設整備費		304 万円
観光振興費		482 万円
観光施設整備費		762 万円
合計		1 億 5876 万円
財源内訳	入湯税	1184 万円
	国庫・県支出金	159 万円
	市債	8580 万円
	一般財源など	5953 万円

令和 3 年度決算 特別会計



特別会計とは特定の事業を行うための会計区分です。
本市には令和 3 年度末で 3 つの特別会計があります。

・歳入決算額 75 億 2627 万円（前年比 0.3%減）
・歳出決算額 73 億 8238 万円（前年比 0.9%減）

特別会計名	歳入額	歳出額
国民健康保険事業	67 億 192 万円	66 億 329 万円
温泉給湯事業	1 億 6600 万円	1 億 3348 万円
後期高齢者医療	6 億 5835 万円	6 億 4561 万円